

令和3年2月15日

志摩市長 橋 爪 政 吉 様

志摩市総合計画審議会
会長 齋 藤 平

第2次志摩市総合計画後期基本計画の策定について（答申）

令和2年1月30日付け総政第12号で諮問のありました第2次志摩市総合計画後期基本計画の策定について、審議の結果、下記のとおり答申します。

記

- 1 第2次志摩市総合計画後期基本計画の策定にあたり、基本構想における基本理念、基本目標等について、審議途中で示された民意の選択を考慮し、審議過程で提案されたとおり、志摩市の将来像を魅力あふれるものとして描き、その実現に向け進められたい。
- 2 総合計画は、市の総合的かつ計画的な市政の運営を図るための最上位の計画であることから、関連する分野別計画との関係性を示すとともに、有機的な整合性が図られるよう留意されたい。また、その際、特に本市がSDGs未来都市であることから、他の自治体のモデルとなるよう配慮されたい。
- 3 取組の方向性について、5年間という中期的計画であることから、直近の課題解決をめざすことにとどまらず、志摩市人口ビジョン等科学的将来予測を根拠として、持続可能性を見据えたものとなるよう工夫されたい。
- 4 施策の主な成果指標（KPI）は、5年間にわたり、単年度のPDCAサイクルに対応できるものを選択されたい。

その他、審議過程において出された各施策等に対する個別の意見・要望等についても十分検討されるようお願いいたします。